

平成27年度事業報告書

社会福祉法人 階上町社会福祉協議会

会務の運営

1. 理事会

| 回 | 開催月日 | 開催場所 | 出席者数 | 議 案 | 結 果 |
|---|----------------|-----------------------------|------|---|--|
| 1 | 平成27年 5月26日 | ハートフルプラ ザ・はしかみ (大会議室) | 12 | 1. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会部会設置規程の全部を改正する規程の制定について 2. 平成26年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会事業報告並びに一般会計収入・支出決算書、貸借対照表及び財産目録について 3. 平成27年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会一般会計収入・支出補正予算(案)について 4. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会評議員の補欠の委嘱について 5. 平成27年度共同募金配分申請事業について(協議) | 原案議決 原案認定 原案同意 原案同意 原案同意 |
| 2 | 平成27年 6月5日 | ハートフルプラ ザ・はしかみ (中会議室) | 12 | 1. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会会長、副会長の選任について 2. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会顧問の委嘱について 3. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会評議員の補欠の委嘱について 4. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会部会員の構成について(協議) | 選 任 原案同意 原案同意 原案同意 |
| 3 | 平成28年 3月22日 | ハートフルプラ ザ・はしかみ (大会議室) | 12 | 1. 平成27年度社会福祉法人指導監査実施結果について(報告) 2. 平成27年度共同募金配分事業変更計画について(報告) 3. 平成27年度自己評価実施結果について(報告) 4. インターネットイラスト使用事案について(報告) 5. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規則の制定を専決した事項の承認について 6. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会職員就業規則の一部を改正する規則の制定を専決した事項の承認について 7. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会臨時職員・パート職員・登録職員就業規則の一部を改正する規則の制定を専決した事項の承認について 8. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会職員就業規則の一部を改正する規則の制定について 9. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会臨時職員・パート職員・登録職員就業規則の一部を改正する規則の制定について 10. 平成27年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会一般会計収入・支出補正予算(案)について 11. 平成28年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会事業計画並びに一般会計収入・支出予算(案)について 12. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会評議員の補欠の委嘱について | 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 |

2. 監事会

| 回 | 開催月日 | 開催場所 | 出席者数 | 内 容 | 結 果 |
|---|-----------------|-----------------------------|------|--|------------------|
| 1 | 平成27年 5月14日 | ハートフルプラ ザ・はしかみ (中会議室) | 3 | 1. 平成26年度事業実施状況並びに一般会計収入・支出決算書、貸借対照表、財産目録についての監査を実施 | 適正に処理されていることを認めた |
| 2 | 平成27年 11月18日 | ハートフルプラ ザ・はしかみ (中会議室) | 2 | 1. 平成27年度上半期事業実施状況並びに一般会計収入・支出計算書、貸借対照表、財産目録についての中間監査を実施 | 適正に処理されていることを認めた |

3. 評議員会

| 回 | 開催月日 | 開催場所 | 出席者数 | 議 案 | 結 果 |
|---|----------------|-----------------------------|------|--|--|
| 1 | 平成27年 5月26日 | ハートフルプラ ザ・はしかみ (大会議室) | 24 | 1. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会部会設置規程の全部を改正する規程の制定について 2. 平成26年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会事業報告並びに一般会計収入・支出決算書、貸借対照表及び財産目録について 3. 平成27年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会一般会計収入・支出補正予算(案)について 4. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会理事の選任について 5. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会監事の選任について 6. 平成27年度共同募金配分申請事業について(協議) | 原案議決 原案承認 原案議決 選 任 選 任 原案承認 |
| 2 | 平成28年 3月22日 | ハートフルプラ ザ・はしかみ (大会議室) | 29 | 1. 平成27年度社会福祉法人指導監査実施結果について(報告) 2. 平成27年度共同募金配分事業変更計画について(報告) 3. 平成27年度自己評価実施結果について(報告) 4. インターネットイラスト使用事案について(報告) 5. 平成27年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会一般会計収入・支出補正予算(案)について 6. 平成28年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会事業計画並びに一般会計収入・支出予算(案)について | 原案議決 原案議決 |

4. 専門部会

(1) 総務企画部会

| 回 | 開催月日 | 開催場所 | 出席者数 | 協 議 案 件 |
|---|---------------|-----------------------------|------|--|
| 1 | 平成27年 6月5日 | ハートフルプラ ザ・はしかみ (中会議室) | 6 | 1. 部会長、副部会長の互選 2. 部会所掌事項について 3. 今後のスケジュールについて |
| 2 | 平成28年 3月2日 | ハートフルプラ ザ・はしかみ (小会議室) | 5 | 1. 平成27年度共同募金配分事業変更計画(案)について 2. 自主財源について 3. ハートフルプラザ・はしかみ指定管理について 4. 介護保険事業について 5. 車両の更新・整備について 6. 事業企画について |

(2) 地域福祉部会

| 回 | 開催月日 | 開催場所 | 出席数 | 協 議 案 件 |
|---|----------------|-----------------------------|-----|--|
| 1 | 平成27年 6月5日 | ハートフルプラ ザ・はしかみ (中会議室) | 5 | 1. 部会長、副部会長の互選 2. 部会所掌事項について 3. 今後のスケジュールについて |
| 2 | 平成28年 2月22日 | ハートフルプラ ザ・はしかみ (小会議室) | 5 | 1. 平成28年度事業実施の検討について ①ほのぼの交流協力員等設置事業について ②ほのぼの交流会開催事業について ③福祉安心電話サービス事業について ④地区敬老会助成事業について ⑤家族介護者交流事業について ⑥ハート生き活き事業について ⑦通所型介護予防事業について ⑧福祉団体等事務局運営事業について ⑨いきいきシルバーバンク事業について ⑩調査活動について ⑪ボランティア活動の推進について ⑫ボランティア推進校事業について ⑬幼児と老人のふれあい事業について ⑭社会福祉作文募集・文集発行事業について ⑮福祉広報事業（社協だより等）について ⑯給食サービス事業（年末年越配食含む）について ⑰福祉機器貸与事業について 2. その他 ・平成27年度共同募金実績及び配分事業の検討について |

5. 幹部会

| 回 | 開催月日 | 開催場所 | 出席者数 | 協 議 案 件 |
|---|-----------------|-----------------------------|------|---|
| 1 | 平成27年 5月18日 | ハートフルプラ ザ・はしかみ (小会議室) | 5 | 1. 平成27年度第1回理事会・評議員会提案議案について 2. 平成27年度第1回共同募金委員会運営委員会提案議案について 3. 平成27年度第2回理事会提案議案について 4. 平成26年度介護保険事業等実績について 5. 平成27年度社協会員会費について 6. 第65回三戸郡社会福祉大会について 7. 車両の更新・整備について |
| 2 | 平成27年 9月3日 | ハートフルプラ ザ・はしかみ (応接室) | 4 | 1. 平成27年度第2回共同募金委員会運営委員会提案議案について 2. 平成27年度社協会費実績状況について 3. 第37回町社会福祉大会について 4. 地区敬老会について 5. インターネットによるイラストの使用について 6. その他 |
| 3 | 平成27年 10月22日 | ハートフルプラ ザ・はしかみ (応接室) | 4 | 1. インターネットによるイラスト使用に係る対応について 2. その他 |
| 4 | 平成27年 12月21日 | ハートフルプラ ザ・はしかみ (小会議室) | 5 | 1. 平成27年度指導監査実施結果について 2. 平成27年度共同募金実績状況について 3. 平成27年度介護保険事業等実績状況について 4. 平成28年度町補助金・委託金交付申請内容について 5. 地域福祉活動計画管理委員会について 6. いきいきシルバーバンク事業について 7. インターネットイラスト使用事案について 8. その他 |
| 5 | 平成28年 3月16日 | ハートフルプラ ザ・はしかみ (小会議室) | 5 | 1. 平成27年度共同募金配分事業変更計画について 2. インターネットイラスト使用事案について 3. 平成27年度第3回理事会、第2回評議員会提案議案について 4. 平成27年度第3回共同募金委員会運営委員会提案議案について 5. その他 |

理事・監事・評議員

1. 理事（定数13名） ※平成27年6月4日までは定数15名

松橋竹子
平野悦子
大前典男

西田和雄
上長根武志
岩城恵子

十文字倉男
阿部栄子
引敷林広貴

鳩文男
竹本肥子
松尾國治
(平成27年6月5日から)

梨子謙一
(平成27年6月5日から)

石川清人
(平成27年4月29日まで)

小沢勝
(平成27年6月4日まで)

寅谷修
(平成27年6月4日まで)

嶋守栄
(平成27年6月4日まで)

2. 監事（定数3名）

野沢敏雄

小田秀彦

上博文
(平成27年6月5日から)

工藤靖夫
(平成27年6月4日まで)

3. 評議員（定数36名）

山下和子
外崎礼子
松川純悦
左舘幸雄
中島孝一
内城幸子
三島テル
畑中弘實
(平成27年5月26日から)

佐々木孝
神成信俊
上勉
中城功
日向登美男
畑中優子
坂井幾子
山口裕子
(平成27年5月26日から)

鹿原登美
小室行弘
高橋一郎
笹山一夫
寅谷正美
郷州満
鈴木晟爾
鳶守利明
(平成27年5月26日から)

岩谷悦子
上重一男
小出光一
中田兼雄
濱浦清志
坂本憲子
荒谷正壽
下野禮知子
(平成27年5月26日から)

小沢勝
(平成27年6月6日から)

加藤祐
(平成27年6月6日から)

木村正俊
(平成28年3月22日から)

澁谷一枝
(平成28年3月22日から)

山田恵治
(平成27年4月29日まで)

大江和夫
(平成27年5月30日まで)

清水たか子
(平成27年6月6日から
平成27年7月17日まで)

坂博史
(平成27年12月7日まで)

実施報告

I 住民参加と小地域ネットワーク活動の推進

1. 地域住民の主体的福祉活動の推進

住民の理解と参加を得ながら、1人暮らしの高齢者等が地域で孤立することなく安心感をもって生活できるよう、ほのぼの交流推進事業や福祉安心電話サービス事業等を推進し、互いに支え合うネットワーク活動の充実を図りながら地域ぐるみでの活動として事業の推進を図った。

(1) ほのぼの交流推進事業

ほのぼの協力員やネット協力員による訪問活動や、高齢者同士の交流や地域での仲間づくりを進めるため、ほのぼの交流会活動を、民生委員、区長、ほのぼの交流協力員等と連携しながら推進を図った。

①ほのぼの交流協力員等設置事業

○ほのぼの交流協力員連絡会議の開催

ほのぼの交流協力員チームを対象として、事業推進のための連絡会議を開催した。

- ・期 日 平成27年7月7日(火)
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ(中会議室)
- ・参加者 21名
- ・内 容 ほのぼの交流会開催計画について、事業推進に係る質問意見について、実技(ロコトレ)

○協力員研修会の開催

ほのぼの交流協力員を対象として活動推進のための研修会を開催した。

- ・期 日 平成28年3月29日(火)
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ(大ホール)
- ・参加者 51名
- ・内 容 グループ討議「ほのぼの交流活動について」

○情報交換会の開催

事業の取り組み状況や対象者把握等のため地区毎に区長、民生委員、ほのぼの交流協力員、ネット協力員との情報交換会を開催した。

| 地区名 | 期 日 | 場 所 | 参加者 | 地区名 | 期 日 | 場 所 | 参加者 |
|-------|------------|-----------|-----|------|------------|----------|-----|
| 石 鉢 | 平成28年1月14日 | 石鉢ふれあい交流館 | 7 | 耳ヶ吹東 | 平成28年1月22日 | 耳ヶ吹東集会所 | 6 |
| 蒼 前 | 平成28年1月6日 | 蒼前集会所 | 8 | 荒 谷 | 平成28年1月26日 | 旧荒谷集会所 | 3 |
| 野場中 | 平成28年1月14日 | 石鉢ふれあい交流館 | 8 | 大 蛇 | 平成28年2月2日 | 大蛇三地区集会所 | 6 |
| 角柄折 | 平成28年1月8日 | 新田集会所 | 4 | 追 越 | 平成28年1月28日 | 大蛇三地区集会所 | 6 |
| 金山沢 | 平成28年1月13日 | 金山沢水郷館 | 11 | 榊 | 平成28年1月26日 | 榊集会所 | 11 |
| 田 代 | 平成28年1月18日 | 田代集会所 | 8 | 駅 前 | 平成28年1月27日 | 駅前集会所 | 11 |
| 晴山沢 | 平成28年1月19日 | わっせ交流センター | 5 | 道 仏 | 平成28年1月29日 | 道仏集会所 | 8 |
| 平 内 | 平成28年1月19日 | わっせ交流センター | 5 | 小舟渡 | 平成28年1月29日 | 小舟渡集会所 | 8 |
| 鳥屋部 | 平成28年1月21日 | 森の交流館 | 5 | | | | |
| 赤坂・野崎 | 平成28年1月21日 | 赤保内集会所 | 9 | 合 計 | | | 129 |

○地区別交流協力員・ネット協力員の状況

| 地区名 | 対象世帯 | 交流協力員チーム数 | 交流協力員数 | ネット組織世帯 | ネット協力員数 |
|---------|-------|-----------|--------|---------|------------|
| 石 鉢 | 2 1 | 4 | 8 | 3 | 1 0 (1) |
| 蒼 前 | 1 4 | 2 | 5 | 1 | 2 (1) |
| 野 場 中 | 1 6 | 2 | 4 | 4 | 1 3 |
| 角 柄 折 | 8 | 1 | 4 | 1 | 3 |
| 金 山 沢 | 1 2 | 4 | 9 | 2 | 3 |
| 田 代 | 6 | 2 | 6 | 1 | 4 |
| 晴 山 沢 | 6 | 1 | 3 | 2 | 1 0 (1) |
| 平 内 | 6 | 2 | 6 | 2 | 5 (1) |
| 鳥 屋 部 | 1 0 | 2 | 6 | 2 | 1 0 (3) |
| 赤 保 内 | 3 | 5 | 9 | 0 | 0 |
| 耳 ケ 吠 西 | 2 | | | | |
| 耳 ケ 吠 東 | 1 3 | 1 | 6 | 2 | 5 (1) |
| 荒 谷 | 3 | 1 | 4 | 0 | 0 |
| 大 蛇 | 4 | 2 | 3 | 1 | 3 |
| 追 越 | 4 | 1 | 3 | 3 | 1 4 (1) |
| 榊 | 5 | 1 | 9 | 1 | 4 (1) |
| 駅 前 | 1 9 | 4 | 1 2 | 5 | 1 6 (6) |
| 道 仏 | 1 5 | 5 | 1 2 | 3 | 1 0 (2) |
| 小 舟 渡 | 1 2 | 2 | 6 | 1 | 3 |
| 合 計 | 1 7 9 | 4 2 | 1 1 5 | 3 4 | 1 1 5 (18) |

※ () 内は、ネット協力員も兼ねているほのぼの交流協力員の人数

②ほのぼの交流会開催事業

ほのぼの交流協力員と連携・調整を図りながら、交流会の企画や計画的な開催支援を図るとともに、介護予防運動指導員等の派遣調整を行い、介護予防を取り入れた交流会の開催により、参加者同士の交流と地域での仲間づくりの推進を図った。

○交流会開催状況

| 地区名 | 開催回数 | 場 所 | 参加者 | 地区名 | 開催回数 | 場 所 | 参加者 |
|----------|------|------------|-----|------|------|-----------|--------|
| 石 鉢 | 5 | 石鉢ふれあい交流館等 | 153 | 耳ケ吠東 | 4 | 耳ケ吠東集会所等 | 89 |
| 蒼 前 | 5 | 蒼前集会所 | 138 | 荒 谷 | 4 | 旧荒谷集会所 | 77 |
| 野場中 | 6 | 石鉢ふれあい交流館等 | 191 | 大 蛇 | 5 | 大蛇三地区集会所 | 108 |
| 角柄折 | 6 | 新田集会所 | 113 | 追 越 | 6 | 大蛇三地区集会所等 | 70 |
| 金山沢 | 2 6 | 金山沢水郷館等 | 169 | 榊 | 5 | 榊集会所等 | 145 |
| 田 代 | 6 | 田代集会所等 | 154 | 駅 前 | 5 | 駅前集会所等 | 174 |
| 晴山沢 | 7 | わっせ交流センター | 149 | 道 仏 | 4 | 道仏集会所等 | 142 |
| 平 内 | 5 | わっせ交流センター | 123 | 小舟渡 | 5 | 小舟渡集会所 | 159 |
| 鳥屋部 | 5 | 森の交流館 | 117 | | | | |
| 赤保内・耳ケ吠西 | 5 | 赤保内集会所 | 167 | 合 計 | 114 | | 2, 438 |

※ 金山沢は、水無、野場、金山沢、長根班それぞれで開催。赤保内は、耳ケ吠西と合同で開催。

(2) 緊急通報システム福祉安心電話サービス事業

1人暮らしの高齢者等が住み慣れた地域で生活する上での、緊急時の身体的安全と精神的安心のため、協力員や民生委員、県社協（中央センター）、関係機関等と連携を図りながら、365日24時間対応の機器設置及び近隣住民による見守り活動の推進を図った。また、利用世帯を訪問し機器の点検や通報確認・消耗品等の交換と利用者の状況把握を行うとともに、自己発信型安否確認システムを含めた事業周知に努めながら、互いに支え合うネットワークづくりの推進を図った。

○本年度設置台数 3台

○事業退会者数 4名

○年度末総設置台数 25台

○協力員数 77名

○協力員研修会の開催

・期 日 平成27年12月15日(火)

・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（大会議室）

・参加者 21名

・内 容 講演「福祉安心電話サービス事業について」

講師：青森県社会福祉協議会 地域福祉課課長代理 小坂 幹子 氏

(3) 地区敬老会助成事業

75歳以上の高齢者を対象として、地区住民が主体となって開催する地区敬老会への助成と開催支援を図り、敬老意識の高揚と地域ぐるみの主体的な活動として推進を図った。また、各会場へ町長及び会長（代理含む）の出席を図り、町長より顕彰状の贈呈等が行われた。

○敬老会しおりの作成 2,275部

○地区敬老会開催状況

| 地区名 | 開催期日 | 開催場所 | 対象者数 | 参加者 | | | 合計 |
|-------|----------------------------|-------------|-------|-----|------|------|-------|
| | | | | 対象者 | 出席率 | 関係者等 | |
| 石 鉢 | 平成27年9月21日(月) | 石鉢ふれあい交流館 | 147 | 52 | 35.4 | 23 | 75 |
| 蒼 前 | 平成27年9月18日(金) | 居酒屋弁慶 夢の大橋店 | 159 | 41 | 25.8 | 16 | 57 |
| 野 場 中 | 平成27年9月27日(日) | 石鉢ふれあい交流館 | 152 | 79 | 51.9 | 31 | 110 |
| 角 柄 折 | 平成27年9月20日(日) (3地区合同開催) | 森の交流館 | 53 | 19 | 35.8 | 37 | 128 |
| 金 山 沢 | | | 100 | 36 | 36.0 | | |
| 鳥 屋 部 | | | 78 | 36 | 46.2 | | |
| 田 代 | 平成27年9月20日(日) | 田代集会所 | 56 | 41 | 73.2 | 9 | 50 |
| 晴 山 沢 | 平成27年9月16日(水) (2地区敬老会) | わっせ交流センター | 53 | 20 | 37.7 | 21 | 71 |
| 平 内 | | | 54 | 30 | 55.6 | | |
| 赤 保 内 | 平成27年9月17日(木) (3地区合同開催) | 八戸シーガルビル | 125 | 36 | 28.8 | 27 | 116 |
| 耳ヶ吠西 | | | 135 | 30 | 22.2 | | |
| 耳ヶ吠東 | | | 103 | 23 | 22.3 | | |
| 荒 谷 | 平成27年9月18日(金) (3地区合同開催) | 大蛇三地区集会所 | 51 | 27 | 52.9 | 34 | 114 |
| 大 蛇 | | | 58 | 22 | 37.9 | | |
| 追 越 | | | 60 | 31 | 51.7 | | |
| 榊 | 平成27年9月18日(金) | 榊集会所 | 66 | 30 | 45.5 | 38 | 68 |
| 駅 前 | 平成27年9月21日(月) | 駅前集会所 | 127 | 47 | 37.0 | 23 | 70 |
| 道 仏 | 平成27年9月6日(日) | 道仏集会所 | 101 | 34 | 33.7 | 32 | 66 |
| 小 舟 渡 | 平成27年9月21日(月) | 小舟渡集会所 | 131 | 57 | 43.5 | 19 | 76 |
| 計 | | | 1,809 | 691 | 38.2 | 310 | 1,001 |

2. 当事者の社会参加の促進

(1) 介護予防・地域支援事業の推進

高齢者の介護予防と生きがいの促進及び家族介護者支援のため、ハート生き活き事業、通所型介護予防事業、家族介護者交流事業を、町地域包括支援センターや関係機関との連携のもとに推進を図った。

①ハート生き活き事業（生きがい持続教室）

ハートフルプラザにおいて毎週2回（月・木曜日）、入浴・健康相談を実施するとともに、舞踊・詩吟・手芸・裂き織の趣味講座の他、いきいき体操を実施し利用者同士の交流と生きがい活動を促進し、心身の健康保持と要介護状態への予防・啓発を図った。

| | |
|---------------|-----------------------------|
| ○事業実施回数 | 91回（月曜日42回、木曜日49回） |
| ○延べ利用者数 | 3,833名（月曜日1,414名、木曜日2,419名） |
| ○実利用者数 | 83名（男性15名、女性68名） |
| ○新規利用者 | 14名（男性2名、女性12名） |
| ○入浴サービス延べ利用者数 | 2,916名 |
| ○生きがい趣味講座実施状況 | |

| 講座名 項目 | 舞 踊 | 詩 吟 | 手 芸 | 裂 き 織 | いきいき体操 | 合 計 |
|-----------|------|------|-------|-------|--|-------|
| 実 施 回 数 | 48 | 44 | 49 | 86 | 24 | 251 |
| 参加延べ人数 | 307 | 202 | 336 | 282 | 276 | 1,403 |
| 講 師 | 木村キミ | 石川 誠 | 竹本 肥子 | 奥山キミ子 | 熊谷 唱子 佐々木和子 山下さちゑ 上長根眞弓 金子栄子 | |

②通所型介護予防事業（3ヶ月間2クール実施）

「運動器の機能向上」「口腔機能の向上」「栄養改善」の複合型プログラムとして、毎週1回、ハートフルプラザにおいて「わんつかげんき教室」を集团的・通所形態により実施し、要介護状態への予防を図るとともに、居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、二次予防事業対象者個々の状態に合わせた支援を図った。

【実施期間・回数・参加者数】

- ・第1クール 6月～ 8月（12回） 参加者29名（男性4名、女性25名）
- ・第2クール 10月～12月（12回） 参加者26名（男性3名、女性23名）

○運動器の機能向上（24回、1クール12回×2）

ストレッチ体操、筋力トレーニング、バランス感覚向上トレーニング、簡易な器具を用いた運動等を実施し、運動機能の維持と向上を図った。また、難易度の違うメニューを準備し、個々の体力や身体状況に合わせ実施し、上肢、下肢筋力の低下を予防するとともに、体力測定の結果から、握力、歩行速度、俊敏性、バランス感覚、柔軟性、足指力の内5項目で全体平均値の向上が図られた。参加者の継続意欲向上を図るため、毎回課題を提示し、自宅でも運動に取り組めるよう推進を図った。

○口腔機能の向上事業（2回、1クール1回×2）

歯科衛生士による口腔機能の向上の必要性についての教育と口腔清掃の自立支援、摂食・嚥下機能訓練を行い、口腔内の衛生状態や唾液嚥下などの機能の向上を図った。

○栄養改善（2回、1クール1回×2）

管理栄養士による栄養相談、栄養教育を実施し低栄養状態の改善を図った。

○指導スタッフ

理学療法士（1クール1回×2）、介護予防運動指導員（1クール2回×2）、看護師（24回）、介助ボランティア（24回：延べ84名）、社協職員（運動指導20回）

③家族介護者交流事業

介護者同士の交流と情報交換並びに心身のリフレッシュを図るため、在宅介護者の集いを開催するとともに、介護講座を開催し在宅介護の技術と対応方法の習得を図った。

○介護者の集いの開催

- ・期 日 平成27年7月8日(水)
- ・場 所 八戸市、階上町内
- ・参加者 16名
- ・内 容 是川縄文館見学、町内巨木めぐり、昼食会、情報交換会(介護者同士の意見交換)

○介護講座の開催

- ・期 日 平成27年11月19日(木)
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ
- ・参加者 16名
- ・内 容 講習「最新福祉用具を活用!らくらく介護の研修会」
講師:有限会社ケアサポートホソタ 福祉用具専門相談員 切金 克美 氏
昼食会、情報交換会(介護者同士の意見交換)、腸もみ健康法講座

○介護者の集いの開催(2回目)

- ・期 日 平成28年2月3日(水)
- ・場 所 おいらせ町 イオン下田
- ・参加者 12名
- ・内 容 映画鑑賞、ボウリング、昼食会、情報交換会(介護者同士の意見交換)

(2) 福祉団体等の育成支援

町内7福祉団体の事務局を担当し、会員加入促進による組織の強化を重点目標としてそれぞれの事業推進に努めた。

○事務局担当福祉団体

- ①階上町老人クラブ連合会
- ②階上町身体障害者福祉会
- ③階上町手をつなぐ育成会
- ④階上町母子寡婦福祉会
- ⑤階上町共同募金委員会
- ⑥ボランティアサークルけやき
- ⑦階上町在宅介護者の会

(3) ハートフルプラザ・はしかみの管理運営(指定管理事業)

利用者の平等な利用の確保や安全性・利便性の確保に努め管理運営を推進するとともに、利用者のニーズや意見・要望を把握しながら誰もが利用しやすい管理運営に努めた。

施設管理にあたっては、外部専門事業者を活用し適切な施設の維持管理に努めるとともに、設備機器については定期的な点検等により異常や故障の早期発見と町担当課や関係機関等との連絡調整を図りながら修繕等の対応を図った。また、職員はもとより利用者の理解と協力を得て、節電、節水等管理維持費の節減に努めながら管理運営を図った。

○施設の利用状況

- ・利用回数 1, 215回(内使用料領収の回数:196回)
- ・月平均利用回数 101回(内使用料領収の回数:16回)
- ・利用人数 27, 701名(内使用料領収の人数:3, 627名)
- ・月平均利用人数 2, 308名(内使用料領収の人数:302名)

○図書の利用状況

- ・利用人数 945名
- ・月平均利用人数 78名
- ・利用冊数 2, 817冊(児童図書602冊、一般図書2, 215冊)
- ・月平均利用冊数 234冊(児童図書50冊、一般図書184冊)

○施設維持管理、設備機器点検内容

①浄化槽維持管理業務

保守点検：毎月1回、浄化槽清掃：年1回（12月）、水質検査：年1回（11月）
法定検査：年1回（9月）

②消防設備保守点検業務

外観及び機能保守：年2回（6月・12月）、総合保守：年1回（6月）、防火対象物点検：年1回（9月）

③自家用電気工作物保安全管理業務

月次点検：需要設備2ヶ月に1回（5月、7月、9月、11月、1月、3月）、年次点検：年1回（11月）

④清掃業務

床ワックス清掃：年4回（6月・9月・12月・3月）、ガラス清掃：年2回（5月・11月）
カーペット洗浄：年2回（4月・10月）

⑤ボイラー空調設備及び給湯ボイラー保守点検

ボイラー空調設備保守点検：年2回（7月・10月）、給湯ボイラー保守点検：年1回（7月）

⑥重油地下タンク清掃及び漏洩検査業務：年1回（7月）

⑦ステップリフト点検業務：年2回（7月・12月）

⑧ピアノ調律・点検：年2回（5月・10月）

⑨レジオネラ属菌分析：年1回（12月）

⑩自動ドア保守管理：年2回（6月、1月）

○消防訓練の実施

1回目

- ・期 日 平成27年11月4日（水）
- ・参加者 15名（職員10名、警備関係者3名、消防設備関係者2名）
- ・内 容 部分訓練（館内非常放送、避難誘導、消火訓練）

2回目

- ・期 日 平成28年2月29日（月）
- ・参加者 26名（職員5名、警備関係者2名、消防署員4名、施設利用者13名、消防設備関係者2名）
- ・内 容 総合訓練（通報、館内非常放送、初期消火、避難誘導、消火訓練）

○意見・要望等の状況（意見箱によるもの）

| 意見等総件数 | 内 訳 | |
|--------|-------------|-----|
| | ハートフルに関する件数 | その他 |
| 13 | 6 | 7 |

※「その他」については、内容により役場担当課へ対応依頼を図った。

※ 主な意見内容及び対応状況について、社協だよりへの掲載を図った。

（4）いきいきシルバーバンク事業

健康で働く意欲のある高齢者の経験や知識、技術を活かし、就労を通じて生きがいづくり、健康・福祉の増進を図るため、就業登録者の募集と町より復興国立公園内道路維持業務を受託し階上岳登山道等の草刈り作業を進めた。また、登録者を対象とした懇談会を開催し、就業ニーズ等の把握に努めながら事業の推進を図った。

○就業登録者 41名（内27年度登録者14名）

○刈払機取扱安全講習会の開催

- ・期 日 平成27年6月16日（火）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（大会議室）
- ・参加者 29名
- ・講 師 三八地方森林組合 森林整備部係長 鹿糠 昭吾 氏
- ・内 容 講義、刈払機取扱実技

○作業打合せ会の開催

- ・期 日 平成27年6月24日（水）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（和室）
- ・参加者 35名（登録者31名、現場管理者2名、事務局2名）
- ・内 容 作業方法、作業場の心得、留意事項等について

○草刈作業路線

- ①寺下線（林道2,200m）2回
- ②上野線（林道600m）
- ③寺下・土折線（町道17,500m）2回
- ④上野・廿一線（町道500m）2回
- ⑤銀杏木・寺下線（町道1,200m）2回
- ⑥野沢・燈明堂下（町道1,100m）2回
- ⑦館神社付近（トレイル300m）2回
- ⑧登山口・石倉線（町道5,700m）2回
- ⑨放牧場前（1,100m）
- ⑩第1田代線（林道1,300m）
- ⑪第2田代線（林道1,900m）
- ⑫中屋敷・岳線（町道2,200m）

○草刈作業状況

- ・作業日数 35日間（7月：17日間、8月：6日間、9月：12日）
- ・実作業人員 登録者34名、現場管理者1名
- ・作業人員 延べ404名（登録者328名、現場管理者26名、事務局50名）

○就業登録者懇談会の開催

- ・期 日 平成28年1月29日（金）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（大会議室）
- ・参加者 31名（登録者27名、現場管理者1名、役場担当課1名、事務局2名）
- ・内 容 平成27年度復興国立公園内道路維持業務の実施状況について
平成28年度復興国立公園内道路維持業務の作業路線等について
いきいきシルバーバンク事業就業内容について

3. 福祉課題の把握

民生委員児童委員やほのぼの交流協力員、関係機関等の連携を図りながら、地域福祉活動を推進する中で、地域の福祉課題やニーズ把握に努めるとともに、介護保険サービスや給食サービス利用者のアンケート調査を実施し、課題やニーズの把握に努めた。

Ⅱ 福祉教育・ボランティア活動の推進

1. 福祉意識の高揚と人づくり

(1) 第37回階上町社会福祉大会の開催

- 期 日 平成27年11月27日(金)
 ○場 所 ハートフルプラザ・はしかみ(大ホール)
 ○スローガン 「ともに生き支えあう福祉のまちづくり」
 ○参加者 224名
 ○内 容 講演「ともに生き、支え合うまちづくりのために」～経験をとおして思うこと～
 講師：公益社団法人認知症の人と家族の会青森県支部 世話人代表 石戸 育子 氏
 ボランティア推進校活動発表 道仏中学校、赤保内小学校
 大会式典 社会福祉功労者表彰等(表彰者：伝達6個人1団体、表彰6名、感謝5個人・4団体、福祉作文入選者10名)
 社会福祉作文発表(最優秀賞) 発表者：後藤桜子(赤保内小5年)、平島峻登(道仏中3年)
 ホープフルのぎく園作品展示即売、

(2) 福祉サポーター養成講座の開催

地域における見守り支え合い等のボランティア育成と住民参加による地域福祉充実への理解を図るための養成講座を開催した。

| 回数 | 期日・場所 | 参加者数 | 講座内容 | 講師 |
|----|---------------------------------------|------|-----------------------------------|------------------|
| 1 | 平成27年12月22日(火) ハートフルプラザ・はしかみ(大会議室) | 14名 | 「傾聴について」 高齢者とのコミュニケーションの方法を学ぶ① | 臨床心理士 石岡れい子 氏 |
| 2 | 平成27年12月25日(金) ハートフルプラザ・はしかみ(大会議室) | 13名 | 「傾聴について」 高齢者とのコミュニケーションの方法を学ぶ② | |

(3) 実習生の受入れ

訪問介護員実習生を受入れ、福祉に関わる人材育成を図るとともに実習指導をとおして職員の専門性の向上に努めた。

2. 福祉教育の推進

(1) ボランティア推進校事業の推進

- 指定校 町内全小中学校(小学校6校、中学校2校)
 ○事業推進会議の開催
 ・期 日 平成27年5月7日(木)
 ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ(小会議室)
 ・参加者 11名(担当教師8名、会長、事務局2名)
 ・内 容 事業内容・留意事項説明、質疑・意見交換
 ○活動状況(活動報告書より)

| 学校名 | 主な活動内容 |
|-------|--|
| 石鉢小学校 | ○八戸第一養護学校との交流と学校だより等への掲載 ○見心園訪問 ○八戸第一養護学校との交流 ○ほのぼの交流会をとおした地域住民との交流 ○赤い羽根共同募金等の募金活動、ベルマーク収集、プルタブ収集 ○太鼓部の地域行事への参加(臥牛山まつり、野場中夏祭り、町民文化祭) |
| 階上小学校 | ○学校だよりをとおして活動状況掲載 ○階上岳の清掃登山 ○学区のゴミ拾い、草刈り活動 ○臥牛苑、わらび苑でのえんぶり披露 ○ほのぼの交流会での高齢者との交流 ○えんぶりの披露(臥牛苑、わらび苑、臥牛山祭り、いちご煮まつり) ○老人クラブ会員とグラウンドゴルフを通しての交流 ○老人クラブ会員の指導のもと農業体験活動の実施 ○赤い羽根共同募金等の募金活動 ○ペットボトル蓋の収集活動 ○八戸第二養護学校生徒との交流 |

| 学校名 | 主な活動内容 |
|--------|---|
| 赤保内小学校 | ○学校だより等への活動掲載 ○駒踊り発表会（臥牛山まつり等） ○赤保内駒踊り保存会との実技指導、交流 ○米づくり、畑作体験学習 ○福祉作文への取り組みと発表会の開催 ○祖父母参観日を通しての高齢者との交流 ○地域のあいさつ運動実施 ○もちつき会を通しての地域住民との交流 ○赤い羽根共同募金等の募金活動 ○プルタブ、ベルマーク等の収集活動 ○読み聞かせボランティアとの交流 ○町福祉大会においてボランティア推進校活動状況を発表 |
| 大蛇小学校 | ○学校だよりへの活動掲載 ○福祉作文の応募 ○ふのり体験等の各種体験活動 ○赤い羽根共同募金等の募金活動、プルタブ収集活動 ○校地内の草刈り ○植樹運動 ○大蛇駅舎、大蛇海岸の清掃 ○学習発表会を通しての地域住民との交流 ○地域行事での伝統芸能等披露（大蛇三地区夏祭り、いちご煮まつり、大蛇三地区敬老会） ○夜間防火パトロール |
| 道仏小学校 | ○学校だより等への活動掲載 ○福祉作文への取り組みと発表会の開催 ○高齢者疑似体験の実施 ○見心園への訪問 ○校地内の清掃 ○米作り体験学習 ○赤い羽根共同募金等の募金活動 ○道仏神楽の実技指導をととしての交流 ○ユニセフ募金への協力 |
| 小舟渡小学校 | ○小学校だよりへの活動掲載 ○地域住民へのあいさつ運動 ○学校農園での地域住民との交流 ○学校周辺、海岸の清掃活動 ○イカ捌き、ふのり採り等での体験学習 ○学校行事へ地域住民を招待しての交流 ○赤い羽根共同募金等の募金活動 ○プルタブ、アルミ缶の収集 ○沖揚げ音頭伝承を通しての地域住民との交流 ○独楽作り等を通しての老人クラブ会員との交流 ○伝統芸能の披露（いちご煮祭り） |
| 階上中学校 | ○学校だよりへの活動掲載 ○学校環境整備、カーブミラー清掃や公園の清掃 ○赤い羽根共同募金街頭募金活動 ○ペットボトル蓋の回収 ○臥牛太鼓発表会を通しての地域住民との交流 ○気仙沼中学校との交流 |
| 道仏中学校 | ○赤い羽根共同募金等の募金活動、街頭募金活動 ○学路、海岸や公共施設の清掃活動 ○古紙リサイクル、電気、水道等資源の節約、ゴミの分別回収のよびかけ ○通学路、海岸、公共施設等の清掃 ○小舟渡沖揚げ音頭や道仏神楽発表会を通しての地域住民との交流 ○草刈り、花壇整備 ○プルタブの回収 |

○高齢者疑似体験の実施

| 期 日 | 場 所 | 参加者 |
|-----------|-------|-------------|
| 平成27年9月7日 | 道仏小学校 | 14名（道仏小4学年） |

（2）幼児と老人のふれあい事業

町内児童福祉施設（保育園4ヶ所）において、施設の行事等をととして地域の高齢者と幼児のふれあい交流を促進するとともに、施設の協力を得て、地区敬老会や町老人クラブ連合会スポーツ大会等における高齢者との交流活動の推進を図った。

○事業推進会議の開催

- ・期 日 平成27年5月1日（金）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（小会議室）
- ・参加者 6名（担当職員4名、事務局2名）
- ・内 容 事業内容・留意事項説明、質疑・意見交換

○活動状況（活動報告書より）

| 施設名 | 主な活動内容 |
|---------|--|
| 石鉢保育園 | 夕涼み会、運動会、石鉢地区敬老会、ハロウィン（学童クラブ）、生活発表会をととしての交流 |
| 階上保育園 | 花植え・花壇の整備、運動会、大蛇三地区地区敬老会、見心園秋祭り、クリスマスお遊戯会をととしての交流 |
| はまゆり保育園 | 流しそうめん大会、大運動会、ほのぼの交流会、親子お楽しみ会、町老人スポーツ大会をととしての交流 |
| 道仏保育園 | 旧端午の節句、七夕のつどい、運動会、榊地区敬老会、七五三詣り、クリスマス会、見心園慰問、正月遊び、畑づくり等をととしての交流 |

(3) 第36回社会福祉作文の募集と文集「そよ風」の発行

○応募総数 48編 (小学生38編、中学生10編) 町内全小中学校より応募

○審査会の開催

- ・期 日 平成27年10月21日(水)
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ(和室)
- ・出席者 審査員5名、事務局1名
- ・内 容 委員長選出、入選作審査(最優秀等入選10作品を決定)

○入選作品を掲載する文集「そよかぜ」第36集を発行(200部)するとともに、最優秀作品の社会福祉大会での発表と社協だよりへ掲載し、児童生徒の福祉に寄せる思いの理解と啓発を図った。

3. ボランティア活動の推進

地域福祉活動を支えるボランティアの育成と活動参加の促進を図るため講座を開催するとともに、ボランティア保険への加入促進を図った。

①手話入門教室の開催

聴覚障害者への理解と福祉活動やボランティア活動への参加促進を図るため手話教室を開催した。

- ・期 日 平成27年7月25日から平成27年9月19日までの毎週土曜日(全8回)
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ(中会議室)
- ・講 師 八戸市ろうあ協会 会員 谷崎 利巳 氏他
- ・受講者数 9名(6回以上受講者8名に修了証交付)
- ・延べ受講者数 55名

②ボランティア保険の加入

- ・加入者数 325名

Ⅲ 福祉情報の提供・総合相談・自立生活支援機能の充実

1. 福祉情報の提供

福祉活動や社協事業への住民の理解と参加を基本として地域福祉の推進を図るため、広報活動や啓発活動の充実を図った。

(1) 広報誌「社協だより」の発行

社協活動や福祉活動への理解と啓発及び情報提供のため、広報誌として「社協だより」の毎月発行を図り広報活動の充実に努めた。

○社協だよりの発行

- ・発行回数 毎月発行(年度内40ページ)
- ・発行部数 54,420部(4,470部×6ヶ月、4,600部×6ヶ月)

○有料広告の募集・掲載

- ・掲載事業所数 2事業所
- ・掲載回数 4回(1号広告:1回、2号広告:3回)

(2) 社協ホームページの運用・更新

社協ホームページにより、インターネットによるタイムリーな事業や活動状況の周知を図った。(HPアドレス <http://www.shakyo.or.jp/hp/220/>)

2. 相談体制の充実

住民の抱える問題や悩み事が複雑多様化する中で、その解決に向けて行政相談員・人権擁護委員及び関係機関との連携のもとに相談支援を図るとともに、高齢者相談窓口として町地域包括支援センターとの連絡調整を図りながら事業の推進を図った。また、隔月で弁護士による法律相談を実施し、専門相談への対応を図るとともに相談者の抱える問題の解決に努めた。

- 相談員数 10名（民生委員1名、学識経験者9名）
- 相談所開設日数 48日（毎週火曜日定例相談所開設、毎月第3火曜日合同相談所開設、奇数月の第4火曜日法律相談所開設）
- 利用者数 41名（男性9名、女性26名、同伴者6名）
- 相談件数 36件（心配・合同相談：16件、法律相談：20件）
- 運営委員・相談員合同会議（事例研究含む）の開催

第1回

- ・期 日 平成27年4月3日（金）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（中会議室）
- ・出席者 15名（相談員8名、運営委員5名、会長、事務局）
- ・内 容 委嘱状交付、主任相談員・主任代理相談員の互選
平成27年度相談所の運営について、平成26年度相談利用状況について、その他

第2回

- ・期 日 平成28年3月7日（月）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（中会議室）
- ・出席者 15名（相談員9名、運営委員4名、会長、事務局）
- ・内 容 平成27年度相談利用状況について、平成27年度相談事例について
平成28年度相談所の運営について、平成28年度相談所開設日程について

○相談項目ごとの件数と処理状況

| 相談事項 件数 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 合 |
|------------|------|----|-------|----|----|----|----|----------|----|-------|----|----|-----------|--------|----------|-----------|------|----|-----|----|
| | 生計 | 年金 | 職業・生業 | 住宅 | 家族 | 結婚 | 離婚 | 健康・保健・衛生 | 医療 | 人権・法律 | 財産 | 事故 | 児童福祉・母子保健 | 教育・青少年 | 障害者（児）福祉 | 母子福祉・父子福祉 | 老人福祉 | 苦情 | その他 | |
| 取扱件数 | 1 | | 1 | 2 | 3 | | 4 | | 1 | 8 | 7 | 1 | | | | | | 1 | 7 | 36 |
| 処理状況 | 解決 | | 1 | 1 | 2 | | 3 | | | 4 | 6 | 1 | | | | | | 1 | 1 | 20 |
| | 再来 | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | 1 | 2 |
| | 民生委員 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 他機関 | 1 | | | | | | | 1 | 1 | 1 | | | | | | | | 2 | 6 |
| | その他 | | | 1 | 1 | | 1 | | | 2 | | | | | | | | | 3 | 8 |

3. 自立生活支援の充実

(1) 給食サービス事業

一人暮らし高齢者等の食生活の支援と安否確認のため、週2回の給食サービスを実施するとともに、温かい新年を迎えられるよう年末年越し給食サービスを実施し、ふれあいと交流を図りながら在宅生活の支援を図った。

| | |
|----------------|---|
| ○サービス実施回数 | 101回（水曜日50回、金曜日51回） |
| ○サービス利用人数 | 16名（一人暮らし10名、その他6名） |
| ○サービス利用延べ人数 | 567名（水曜日300名、金曜日267名） |
| ○ボランティア延べ人数 | 196名（運転97名、補助99名） |
| ○弁当依頼事業所 | サポートセンター虹（八戸市） |
| ○利用者アンケート調査の実施 | 調査対象者数：6名 回答者数：6名（回答率100%） 実施時期：平成27年12月 調査方法：聞き取り調査 ※調査結果は、集計表を対象者へ郵送し報告した。 |

○年末年越し配食サービス（12月31日実施）

75歳以上の一人暮らしの高齢者で、大晦日の年越しを一人で過ごされる方を対象に、ボランティアの協力を得ておせち料理の配食を実施した。

- ・利用者数 92名
- ・配食ボランティア 11名

(2) 福祉機器貸与事業

介護を必要とする高齢者や、重度障害者世帯等を対象に、福祉機器（介護用ベッド、車椅子）の貸出しを行い、介護者の介護負担の軽減を図るとともに、在宅での自立生活支援を図った。また、車椅子整備につながるプルタブの収集に努めた。

○利用状況

| 機器名 | 前年度末 機器台数 | 寄附受入 台数 | 廃棄処分 台数 | 年度末 機器台数 | 前年度末 貸出台数 | 貸出台数 | 返却台数 | 年度末 貸出台数 |
|--------|--------------|------------|------------|-------------|--------------|------|------|-------------|
| 介護用ベッド | 30 | 1 | 0 | 31 | 24 | 4 | 6 | 22 |
| 車椅子 | 64 | 0 | 0 | 64 | 38 | 18 | 24 | 32 |
| エアーマット | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |

○プルタブ収集状況

- ・年度内収集量 120kg（換金額：11,016円）

(3) 日常生活自立支援事業

高齢や障害等による軽度な判断能力の低下に伴い、一人で生活することの不安や日常的な金銭管理が困難な方を対象として、基幹的社協（八戸市社協）や関係機関、生活支援員との連携のもとに日常生活上の支援を図った。

- ・利用者数 4名
- ・生活支援員 2名

(4) 介護保険サービス事業等の推進

高齢者や障がい者の自立した在宅生活支援のため、保健・医療・福祉の関係機関並びに関係サービス事業所、町地域包括支援センターとの連携のもとに、利用者本位のサービスとして事業の推進を図るとともに、サービスの質向上と事業の周知・PRに努めながら事業推進を図った。

① 居宅介護支援事業

| | |
|------------------|------------------|
| ○介護支援専門員の配置 | 4名（専任1名、兼任3名） |
| ○ケアプラン作成実利用者数 | 61名（男性20名、女性41名） |
| ○ケアプラン作成延べ利用者数 | 528名 |
| ○予防ケアプラン作成実利用者数 | 5名（男性1名、女性4名） |
| ○予防ケアプラン作成延べ利用者数 | 25名 |
| ○要介護認定調査件数 | 50件 |

② 訪問介護事業（特定事業所加算Ⅱ算定）

| | |
|-------------|--------------------------------------|
| ○訪問介護員数 | 10名（常勤3名、登録型7名） |
| ○実利用者数 | 53名（男性10名、女性43名） |
| ○延べ利用者数 | 6,962名 |
| ○延べ利用日数 | 5,287日 |
| ○延べ利用回数 | 6,962回 |
| ○延べ利用時間数 | 5,535時間18分 |
| ○実習生の受入れ | 5名（八戸学院光星高校生徒3名、光星専攻科生徒2名） |
| ○実習日数 | 7日（光星高校3日間、専攻科4日間） |
| ○利用者アンケート調査 | 調査対象者数 34名（介護保険利用者30名、障害福祉サービス利用者4名） |
| | 回答者数 19名（回答率55.9%） |
| | 実施時期 平成28年1月 |
| | 調査方法 調査票の郵送又は聞き取り調査 |
| | ※調査結果は、集計表を対象者へ郵送し報告した。 |

③ 居宅介護事業（障害福祉サービス）

| | |
|----------|-----------------------------|
| ○実利用者数 | 4名（視覚障害1名、上下肢機能障害2名、精神障害1名） |
| ○延べ利用者数 | 177名 |
| ○延べ利用日数 | 177日 |
| ○延べ利用回数 | 177回（通院介助9回、家事援助168回） |
| ○延べ利用時間数 | 206時間（通院介助26時間、家事援助180時間） |

④ 苦情受付状況

平成27年度の第三者委員会への苦情申し出はなかった。

(5) 各種資金貸付事業の推進

低所得世帯や高齢者世帯、障害者世帯等の日常生活上の経済的支援と自立に向けて、民生委員や県社協及び町担当課との連携のもとに、資金貸付事業の対応を図るとともに、償還滞納者への督促や償還面接、訪問督促等を行いながら償還促進に努めた。

① たすけあい資金の貸付

| | |
|-------------|-----------------|
| ○前年度末貸付原資金額 | 7,603,098円 |
| ○前年度末貸付金額 | 3,203,914円（53件） |
| ○本年度貸付金額 | 300,000円（6件） |
| ○本年度償還金額 | 326,000円（8件） |
| ○本年度末貸付金総額 | 3,177,914円（51件） |
| ○本年度末貸付原資金額 | 7,599,713円 |

②高額療養費資金の貸付

| | |
|-------------|----------------|
| ○前年度末貸付原資金額 | 4, 190, 836円 |
| ○前年度末貸付金額 | 762, 000円 (3件) |
| ○本年度貸付金額 | 40, 000円 (1件) |
| ○本年度償還金額 | 40, 000円 (1件) |
| ○本年度末貸付金総額 | 762, 000円 (3件) |
| ○本年度末貸付原資金額 | 4, 189, 972円 |

③生活福祉資金の貸付

| | |
|----------|---|
| ○本年度決定金額 | 78, 000円 (福祉資金1件) |
| ○利用件数 | 43件 (教育支援資金19件、緊急小口資金7件、離職者支援資金1件、総合支援資金15件、福祉資金1件) |

○償還状況

| 区分 資金種類 | 償還計画額 | | | 償還実績額 | | | 償還率 B/A (%) |
|------------|------------|---------|-----------|-----------|--------|--------|-------------------|
| | 元 金 (A) | 貸付利子 | 延滞利子 | 元 金 (B) | 貸付利子 | 延滞利子 | |
| 総合支援資金 | 8,475,300 | 417,646 | 58,354 | 255,820 | 13,530 | 0 | 3.02 |
| 福祉資金 | 60,550 | 668 | 801 | 60,550 | 668 | 801 | 100.00 |
| 教育支援資金 | 5,509,530 | 0 | 1,195,700 | 3,040,160 | 0 | 73,688 | 55.18 |
| 緊急小口資金 | 342,380 | 0 | 156,048 | 56,130 | 0 | 10,025 | 16.39 |
| 離職者支援資金 | 2,057,160 | 220,240 | 387,760 | 0 | 0 | 0 | 0.00 |
| 合 計 | 16,444,920 | 638,554 | 1,798,663 | 3,412,660 | 14,198 | 84,514 | 20.75 |

○貸付調査委員会（たすけあい資金貸付運営委員会）の開催

- ・期 日 平成27年10月14日（水）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（小会議室）
- ・参加者 6名（委員4名、事務局2名）
- ・内 容 資金種類・内容について
福祉資金福祉費の申請について

IV 災害時支援体制の充実

災害ボランティアセンターの運営に関わるボランティア並びに被災者への救援活動を行うボランティアとして必要な知識を習得し理解を深めるための講座を開催し、地震による津波発生を想定した災害ボランティアセンター設置訓練を行うとともに、災害ボランティア及び災害ボランティアセンター運営スタッフ登録要綱を整備し、登録者の募集を図った。また、三戸郡内町村社協災害時相互応援協定に基づく災害ボランティアセンター設置訓練として、南部町防災訓練へ職員派遣を図り、三戸郡内町村社協との合同訓練に取り組んだ。

○災害ボランティア講座の開催

- ・期 日 平成28年3月1日（火）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（大ホール）
- ・参加人数 18名
- ・内 容 講義「災害ボランティアと運営スタッフの役割」
演習「災害ボランティアセンター設置訓練」
講師：南部町社会福祉協議会 松本 晃一 氏

○災害ボランティア等登録状況

- ・災害ボランティア登録者 7名（全登録者数9名）
- ・災害ボランティアセンター運営スタッフ登録者 5名（全登録者数7名）

○三戸郡内社協災害時相互応援協定に基づく訓練

- ・期 日 平成27年7月26日（日）
- ・場 所 南部町ふくち運動公園
- ・派遣職員 3名
- ・訓練内容 ボランティア受付、ニーズ受付、活動マッチング

V 社協の機能・体制強化

1. 社協組織の強化

専門部会や各委員会、幹部会、理事会及び評議員会での協議を図り機能の充実に努めるとともに、地域福祉の推進機関として、活動推進の役割を期待されている中で、理事及び評議員の定数の見直しを行い、機動性を発揮できる組織体制に向けての基盤整備を図った。また、青森県共同募金会より地域福祉推進重点配分の助成を受け、地域福祉推進の機動力となる車両（地域福祉活動車）の整備を図った。

○理事及び評議員定数の変更

理 事 15名→13名
評議員 40名→36名

○地域福祉活動車の整備

整備車両：日産セレナ（AT 4WD 8人乗り）
納車日：平成27年8月5日（水）

2. 財政基盤の整備

（1）社協会員の加入促進

各地区とも区長、班長の方々のご協力をいただき、社協事業の理解と周知を図りながら会員加入の促進に努めた。また、町内法人・事業所の団体会員加入の促進に努めた。

○会員数

| 会員区分 | 平成27年度 | 平成26年度 | 比較増減 |
|-------------------|----------|----------|-------|
| 普 通 会 員 (1,000 円) | 2, 8 4 7 | 2, 7 0 2 | 1 4 5 |
| 賛 助 会 員 (2,000 円) | 6 8 | 6 4 | 4 |
| 特別賛助会員 (5,000 円) | 3 2 | 2 8 | 4 |
| 団 体 会 員 (3,000 円) | 3 4 | 3 9 | △5 |
| 合 計 | 2, 9 8 1 | 2, 8 3 3 | 1 4 8 |

（2）公費助成の確保

社協が公共性の高い地域福祉推進の中核的組織であることに鑑み、地域福祉推進のための補助金・受託金について、町の理解と公費助成の継続的交付のための働きかけを行った。

○補助金、委託金に係る陳情

- ・期 日 平成27年12月21日（月）
- ・場 所 役場応接室
- ・出席者 7名（副町長、正副会長、常務理事、保健福祉課長、事務局）

(3) 共同募金運動への協力

階上町共同募金委員会を中心として、共同募金運動の趣旨や配分事業の周知と理解を図りながら、地域福祉活動を支える募金運動への協力を図った。

○目標額 3,060,000円

○募金実績概要

| 募金種別 | 実績額 |
|------|------------|
| 戸別募金 | 2,518,760円 |
| 法人募金 | 383,000円 |
| 学校募金 | 59,288円 |
| 街頭募金 | 99,685円 |
| 職域募金 | 10,310円 |
| その他 | 340,925円 |
| 合計 | 3,411,968円 |

3. 職員研修の充実等

社会福祉援助者としての職員の資質向上を図るため、県社協や郡社協主催の研修会をはじめ外部研修等への積極的な参加を図るとともに、自己評価の実施による課題把握や毎月開催した職員会議における事業や福祉サービス向上のための協議検討等をととして職員の専門性や資質向上に努めた。

○職員会議の開催

毎月1回（12回開催）

○社協自己評価の実施

評価方法：青森県市町村社会福祉協議会自己評価指針により評価を実施した。

評価者：正職員全員（8名）

実施時期：平成27年12月（自己評価指針評価シートによるチェック）

平成28年1月～3月（評価シートの集計、評価まとめ）

○外部研修参加状況

事務局職員

・県社協、県関係

生活福祉資金貸付事業担当者研修会

ボランティア活動実践セミナー

福祉サービス苦情解決関係者等研修会

県防災ボランティアコーディネーター連携研修会

介護予防従事者研修会

・県市町村社協連絡会関係

役職員監事等研修会

社会福祉トップセミナー

三八ブロック職員研修会

・郡社協関係

郡内社協会長、幹部職員研修会

郡内社協職員研修会

災害時相互応援協定に基づく実践研修（災害ボランティアセンター設置訓練） 他

介護事業職員

主任介護支援専門員研修

介護サービス情報の公表制度「10のテーマに係る研修会A～Dコース」

介護スキルアップ研修「起居、移乗」

八戸圏定住自立圏高齢者福祉合同研修会

郡内社協介護事業職員研修会

町介護保険事業所連絡会情報交換会 他